

日時 : 2010年3月7日(日) 施設見学:14:00~17:00
場所 : 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶(那覇から約1時間)
参加者 : 社団法人 沖縄県建築士会、社団法人 日本建築家協会(沖縄支部)、社団法人 日本建築学会九州支部沖縄支所 上記3団体の会員(希望者のみ)
集合 : 14:00 までに OIST キャンパス回廊前集合

申込期限 : 3月1日(月) 12:00まで

申込先 : 所属団体事務局

交通 : 各自、車等にて(駐車場が限られていますので、出来るだけ乗合にてお願いします)。



〈注意〉

1. 集合時間に遅れると見学できません。ご注意ください。
2. 見学に際して、建物の汚損などに十分注意し、上履き(スリッパ)・ビニル袋をご用意ください。
3. 建物は引渡し済で、家具工事の実施中です。見学は係員の指示に従ってください

施設概要:

沖縄科学技術大学院大学(OIST)は、分野は生命科学でPI(主任研究者)50人と小規模ですが、世界最高水準の研究・教育施設を目指して創設される大学院大学で、“沖縄から日本の大学を改革する”目的を持っています。この度竣工するのは第1期に当たる研究棟1・センター棟で、今後研究棟2, 3や、キャンパスのエントランスに位置する住居部分=ビレッジの計画があります。

キャンパスは手付かずの自然の保護を最優先するため、建物を尾根に配置して沢を守り、トンネルとエレベーターでアプローチして道路や駐車場面積を軽減する配置計画としました。世界遺産の今帰仁城にも使われた、地場産の本部石灰岩の石積みと、セラミックシングル張りの外壁が、緑の景観に溶け込んでいます。

研究施設はこれまでの日本の大学のものとは大きく異なるオープンラボ形式で、中央ラボサポートとして、最新のイメージング施設やRI施設、動物施設なども備えています。

■概要

建築主	内閣府/ (独)沖縄科学技術研究基盤整備機構
所在地	沖縄県国頭郡恩納村字谷茶
構造・階数	S/ SRC/ RC -3+3
敷地面積(m ²)	482,878.22
建築面積(m ²)	8,099.38
延べ面積(m ²)	25,271.91
工期	2008/03/04 - 2010/03/31

設計:(株)日建設計、コーンバーク・アソシエイツ、(株)国建

監理:(株)日建設計、(株)国建